

カズマさん……
あの……

こういうのには
まだ慣れなくて……

優しく……
してくれませんか……？

ウイズの豊かな肉体は
格別な光景だ

そんなウイズの言葉を聞いて
俺の息子はバリバリに
イキリたってきた





おんほお!!
おんほお!!

深い!!
もっ!!
優しい!!

おんほお!!

おんほお!!

おんほお!!

おんほお!!

えっ...
決れちやい
ますツツ!!

何を言って...!
めちやくちや
俺の息子に吸い
付いてるくせに...!!

だす
射精ぞ!!
ウイズウツツ!!



射精する
あッッッ!!

ぎんぎん!!

おおお!!

おう!!

サッ

どッ

どッ

どッ

どッ

どッ

どッ

どッ

どッ

サッ

サッ

ハッ

ハッ

サッ

サッ



ウイズの穴に思う存分に
俺の欲望を吐き出した

肉厚なウイズの膣に俺の息子が絞られた結果ゲルみたいな精液が尿道から絶え間なく排出された。凄まじい快感だった……

・：この穴を1回きりで
終わらせるなんて
勿体無いことを
俺はしない・：


